



宇治市社会福祉協議会
(コラボネット宇治)キヤンペーン

=支え合い、助け合い、励まし合って、つながる福祉=

社協だより

～コラボネット宇治～

2021
令和3年
9月15日

公式 twitter @uji_pyon



社会福祉法人 **宇治市社会福祉協議会**
(コラボネット宇治)

住所: 〒611-0021
京都府宇治市宇治琵琶 45 総合福祉会館内

発行人: 奥西隆三
TEL: 0774-22-5650 FAX: 0774-22-5654
URL: http://uji-shakyo.net Email: mail@uji-shakyo.net



身近な地域でのふれあいサロンに



大きなおもちゃで楽しむ親子広場に



オリンピックやパラリンピック、高校野球も、
やっぱり地元を応援しませんでしたか？
自分たちが住んでいる地域の福祉活動にも、
ぜひ、エールを送ってください。

赤い羽根共同募金運動への ご協力をお願いします。

(10月1日から12月31日まで)



子育て世代の交流事業に



要約筆記や手話、点字(点訳)などのボランティア活動に



～被災地にもエールを～

災害義援金を受付しています。

夏の豪雨は、全国各地に大きな被害をもたらしました。
共同募金会では、災害義援金を受付しています。

※青森、長野、静岡、島根、広島、福岡、佐賀、長崎の各県で受付中。
全国の被災地へ一括して届ける義援金もあります。



中央共同募金会
義援金情報

赤い羽根共同募金や災害義援金については、
宇治市共同募金委員会(宇治市社協内)までお問い合わせください(電話: 0774-22-5650)

共同募金の助成を受けて実施している宇治市内の取組の一部を紹介します



地域の福祉活動の灯は絶やさない。 ～宇治学区福祉委員会のサロン交流会～

地域の集会所等を利用した「Hot! ふれあいサロン」が各地で実施されています。歳を重ねても健康を維持し、語らいの機会を持つところや、子育て中の親子が集まり、情報交換やお話で息抜きをすることで、地域住民の手作りで運営されています。

宇治小学校区の地域福祉を地域住民で考え、活動している宇治学区福祉委員会では、地域に4ヶ所ある、高齢者を対象とするふれあいサロンと連携し、円滑に運営できるようサポートしています。その一環で開催しているのが「サロン交流会」。4か所のサロンに参加する人が一堂に会し、プログラム（レクリエーション）を披露しあったり、情報交換をする機会です。例年多くの人が集まる時間なのですが、新型コロナウイルスの影響で、それができなくなりました。

コロナ禍で大規模に人が集まることはできないけれど、サロン同士の情報共有の機会がなくなるのもいけない。宇治学区の福祉委員は話し合いを重ね、「集まることが難しいなら、福祉委員が各サロンを訪問しよう」「広報紙で各サロンの様子を共有してみよう」ということになりました。コロナ禍だから、消毒液やマスクも提供したいと当会に相談がありました。赤い羽根共同募金を原資とする助成金（with コロナ 草の根活動応援助成）を活用され、コロナ禍で活動を維持しているふれあいサロンに消毒液などを提供しながら、それぞれのサロンとの交流も実現させることができました。

「こんな時だからこそ、次につながる活動を」と、地域では福祉委員会やサロンの皆さんが福祉活動の灯を守ってくれている姿が印象的でした。



市民向け交流会「ほのぼののタイム」を開催。 ～宇治市介護者（家族）の会～

宇治市介護者（家族）の会は、家族で介護をする中で感じた思いや得た経験をもとに、今同じように苦しむ介護者に対して介護がより良くなるようにという思いで活動されています。会員同士、介護経験や情報の共有をしたり、行政やケアマネジャーとの意見交換の場を持たれたり、介護者リフレッシュ事業（詳細は3ページに記載）に協力したりと、幅広い活動に取り組まれています。

会員ではないけれど、家族で介護をしている人はたくさんおられます。それらの方が気軽に不安なことを打ち明けたり、相談をしたり、時には愚痴をこぼすことができる場が求められているのではないかと…そういう思いから、この秋から「ほのぼののタイム」という時間を設けられることになりました。介護をしている家族は孤立することもあるので、ひと時、ホッとできる場を作りたいとの思いで、10月からの開催に向け、準備を進めておられます。

第1回目は
10月1日(金)
に開催

「ほのぼののタイム」
日 時：偶数月の第一金曜
14:00-15:30
場 所：総合福祉会館
参 加：予約・参加費不要、
当日ご自由にお越しください。



点訳・音訳ボランティア養成講座を開講。 ～点訳グループ宇治川／宇治リーディングボランティア～

聞こえに不自由のある人への情報提供の方法として、手話が有名です。最近はテレビの記者会見でも手話通訳の姿をよく目にします。では、目の不自由な人にはどうすればいいでしょう？点字や音声（副音声）などで伝える方法が有名です。その方法で情報を的確に視覚障がい者に伝えるボランティアが、点訳や音訳のボランティア。宇治でも点字や音声情報にするボランティアグループがあります。赤い羽根共同募金の助成金を活用し、それぞれ養成講座を開催されます。点字や音声にする技術を学び、ボランティア活動を始めてみませんか？

〈点訳ボランティア養成講座〉
日 時：10月21日～2022年3月3日まで
の第1・3木曜日、13:30～16:00
場 所：総合福祉会館
定 員：先着30名
費 用：3,000円（開講日に支払い）
申 込：「点訳講座希望」と明記の上、
氏名・住所・電話番号を記入し、下記へ
申込先：（郵送）611-0021 宇治市宇治
琵琶45 宇治市社会福祉協議会
（FAX）0774-22-5654
（メール）tenyaku-ujigawa@
outlook.jp
締 切：10月15日

〈音訳ボランティア養成講座（中級）〉
日 時：2022年1月20日～3月10日の毎週木曜
日、13:30～15:30
場 所：総合福祉会館（予定）
対 象：音訳ボランティア養成講座（初級）修了者
定 員：20名（応募多数の場合は抽選）
費 用：無料
申 込：「音訳講座希望」と明記し、氏名・住所・
電話番号・メールアドレス（あれば）・初
級講座修了年と受講場所を記入し、下記へ
申込先：（郵送）611-0021 宇治市宇治琵琶45
総合福祉会館内 宇治リーディングボ
ランティア
（メール）ujiurv@gmail.com
締 切：12月20日

新たな地域福祉活動の拠点が始動します。

地域福祉の推進役である当会では、多様性を認め合える社会のしくみづくりと、新たな福祉の価値の創造につながる取り組みを応援することを目的に、フリースペースの運営を9月から開始します。

〈想定している利用用途〉

①会議、ミーティング ②情報発信と交流（Wi-Fiあり） ③イベント、研修 ④相談ブース等

〈利用対象〉

市内在住者等で構成される、地域福祉の推進を目的とした活動を市内で行う任意のグループ、団体、企業等であって当会の趣旨に賛同する者。

活動拠点の「愛称」を募集します。

複雑多様化する社会的課題を背景に、その解決に取り組む当事者組織や家族会から、活動拠点を求める声が寄せられ、地域福祉活動の拠点確保につながりました。

拠点のコンセプトは「住民主体」。活用される団体の皆さまと共に創りあげていくことを基本理念としているため、拠点の運用や利活用についても協議しながら進めていきます。

この拠点は、あがた通りに面する「理容アズマ」（宇治市宇治妙楽；菟道小学校区）を改修しています。元は、理髪店ということもあり、古くからの馴染みの方も多く、情報交流のある場所でした。この新たな拠点となる場所の愛称を募集します。



拠点の利用や愛称の応募は、当会まで。

宇治市社会福祉協議会
 (電話) 0774-22-5650
 (メール) mail@uji-shakyo.net

身近なところで介護予防の時間を持っています

～B型（地域参加型）リハビリ教室～

高齢者等を対象に自分の住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らせるように地域のボランティアと協力し、共に健康増進と介護予防を進めていく活動です。

地域住民もボランティアとして積極的に活動することで、交流を図ることができ、ボランティア自身の生きがいづくりにもつながっています。

〈利用対象者〉

- ・宇治市在住のおおむね65歳以上の人
- ・閉じこもりがちな人
- ・自身で会場まで歩いて来られる人
- ・介護保険の要支援・要介護認定を受けていない人
- ・介護予防・生活支援サービス事業対象者でない人

〈教室の内容〉

- ☆内容
健康チェック（血圧測定等）・健康相談・体操・レクリエーション（ゲームや歌等）など
- ☆実施回数
週1回の活動、1回あたりおおむね2時間程度
- ☆実施会場
市内20カ所の小学校区の公共施設等でそれぞれ実施
- ☆スタッフ
地域のボランティアの皆さんと社会福祉協議会職員とで運営

〈お問い合わせ・お申込み先〉

宇治市社会福祉協議会（コラボネット宇治）

電話：0774-22-5650 FAX：0774-22-5654

たまには、気持ちの換気も、必要だよね ～宇治市介護者リフレッシュ事業～

在宅で要介護者を介護しているご家族等のリフレッシュと互いの交流を深めるため、宇治市介護者（家族）の会の協力を得て実施しています（宇治市の委託事業）。「交流企画」と「レクリエーション企画」を実施します（下記参照）。いずれも参加無料ですが、事前申込みが必要です。市政だより等でも改めてお知らせしますが、詳細はお問い合わせください。

〈交流企画〉

対象：要支援認定または、要介護認定を受けた方（要介護者）を在宅で介護する家族等（宇治市民）。

内容：	日時	場所	内容
	11/9（火）	中宇治地域	知っているようで知らない中宇治地域の散策。お茶淹れ体験や交流も。
	12/6（月）	総合福祉会館	苔テラリウムづくりのワークショップ。みんなで作成しながら緩やかに交流するひと時を。
	2月頃（予定）	未定	映画をみんなで鑑賞し、その感想を共有しながら交流を深めます。

〈レクリエーション企画〉

対象：要介護認定を受けた方（要介護者）を在宅で介護する家族等（宇治市民）。下記いずれか1回にのみ参加できます。

内容：	日時	場所	内容
	10/18（月）	京丹波味夢の里	道の駅・京丹波味夢の里にバスで小旅行。お買い物やバス内での交流をお楽しみいただきます。
	11/21（日）	文化センター	宇治で桂米朝一門会の落語を楽しむひと時。

〈お問い合わせ・お申込み先〉

宇治市社会福祉協議会（コラボネット宇治） 電話：0774-22-5650

参加者募集中

うじピョンの「地元に出かけよう」 (催しなどのご案内)

※予定が変更になる場合もありますので、事前のお問い合わせをおすすめします。
※各団体によって、電話等、不在の場合もありますのでご了承下さい。

生涯学習セミナー人と人のコミュニケーション ～コロナで変わる心の会話～ (運営: 宇治モロロジー事務所)
 内容: コロナ禍でコミュニケーションの方法が大きく変わりました。人と人との思いやり・心配り・いたわりなど、如何に時代やカタチが変化しても心のつながりは決して変わらないことを、皆様と一緒に考え直してみましよう。
 日時: 11月30日(土) 13時半～14時50分
 場所: 生涯学習センター第2ホール
 費用: 1,500円
 申込: 電話・ファクス 0774-32-4844
 メール tkc@marble.ocn.ne.jp
 担当: 宇治モロロジー事務所 林 (090-1713-3468)

英語のKAI (主催: えいこだよ)
 内容: 身の回りに起こったことや感じたことを英語で書いてみましょう。「英語が今も好きな方」を対象にした「英語で楽しむ会」です。
 日時: 9/21、10/19、11/16、12/21 (毎月第3火曜) 14時～16時
 場所: 木幡地域福祉センター
 費用: 各回100円(木幡区加入町内会自治会以外の方はサークル区民費として年240円必要です)
 申込: メール osmkw@aol.com
 担当: 黒川 (0774-33-7347)

聞こえの広場 (主催: 宇治市中途失聴・難聴者協会)
 内容: 聞こえに不安のある方を対象に、簡単な手話体験、ちょっとした体操やレクリエーションなどを行います。参加者同士の交流の時間も。
 日時: 9月18日(土) 13時半～15時半 (※毎月第3土曜に開催)
 場所: 総合福祉会館
 申込: 不要・当日直接会場へ
 担当: 牧野 (ファクス/0774-43-1336)
 その他: 11月開催分は、認知症予防の生花教室を実施予定(要申込)。詳細はお問い合わせください。

おもちゃの無料修理 (主催: 宇治おもちゃ病院)
 内容: 動かなくなったらすぐゴミ箱行き。親も子ども物を大切に作る心、何で動かんの? という疑問の心や好奇心を持ってほしい。壊れたおもちゃを直すことに情熱を注ぎ、子ども達に科学する心、物を大切に作る心、ひいては人を大切にする心を育てることを目的に機械いじりの好きなボランティア達によって構成された病院です。
 日時: 毎月第3日曜、13時～16時
 場所: 総合福祉会館
 申込: 不要。開催日に直接おもちゃを持参
 担当: 山田 (090-9619-6645)

「ひろのこども食堂」に参加しませんか? (主催: ひろのこども食堂)
 内容: (現在コロナ禍のため) テイクアウト形式でお弁当やお菓子等を配布しています。お留守番のお子さん、子育て世帯のご家庭など…ホッとできる時間をお届け出来ると幸いです。ご利用下さいね! ボランティアも募集中です☆
 日時: 月に1回開催(FacebookやLINEでお知らせ)
 場所: 天理教中背大教会 (広野町一里山55、宇治支援学校前)
 費用: 子ども100円、大人300円
 申込: 公式LINE (https://lin.ee/9dk3Rso)
 メール hirono.kodomoshokudo@gmail.com
 電話 0774-43-5561
 担当: 安村

宇治おもちゃ箱 (主催: ボランティアグループ宇治おもちゃ箱)
 内容: 0歳～就学前の子ども達を対象に、おもちゃ(大型おもちゃ有り)を出して、子ども達に遊びの場を、保護者の方には、コミュニケーションの場を提供。おもちゃ、絵本の貸し出しも。
 日時: 毎月第2、第4火曜 10時半～13時半
 場所: 総合福祉会館
 費用: (年会費)ひと家族500円
 申込: 当日直接会場へ。
 担当: 藤野 (0774-43-1162)

学校deカフェ (主催: 宇治地域福祉研究所)
 内容: ①あなたは人生の最後をどこで迎えたいですか? / ②家で介護すること / ③折り梅からみえる、認知症家族のあり方
 日時: ①10/17(日) / ②11/28(日) / ③12/19(日)
 場所: 京都福祉専門学校(小倉町春日森25)
 費用: 参加費100円(資料代)
 詳細: Facebookで「宇治地域福祉研究所」で検索
 担当: 山本 (0774-24-1489)

ご寄付・遺贈のご相談をお待ちしています

地域での多様な福祉活動を柔軟に応援・推進するためには、皆様からのご寄付は必要不可欠です。
 ご相談は宇治市社会福祉協議会 (0774-22-5650) まで。



当会からのご報告

※市民のみなさまにご理解いただきやすくするために、どのような事業に支出をしたのかを表しています。法令による計算書類は、当会ホームページをご覧ください。
<http://uji-shakyo.net/> [コラボネット宇治](#) [検索](#)

